

第5回豊田市土地利用関連計画策定懇談会 意見要旨

【地域別構想(案)について】

- 中部地域には民有地緑化の推進を入れても良いのではないかな。
- IC 周辺の産業の集積と誘導について、集積は散らばっていたものを集める、誘導は新たに企業を連れてくるイメージがある。表現に曖昧な部分があるので用語の定義を再確認するとよい。
- 立地適正化の方針に関連する施策について、事業化されている施策と今後検討を進める施策を区分するとよりわかりやすくして良いのではないかな。
- 基幹バスの運行も具体的に記載して公共交通分担率の向上につなげてはどうか。
- 立地適正化の関連施策については、関連計画を記載すると体系的に理解しやすいので検討してほしい。

【指標(案)について】

- 多様な移動手段の確保について、市民意識調査による意識変化を使っても良いのではないかな。
- 基幹バスも利用できない地域は、どうすれば良いのか見えづらい、自動運転など高齢者への配慮等があればうれしい。
- 緑の指標について、計画の内容との関連性を示した方が良いのではないかな。

【その他:計画素案について】

- 計画をとりまとめるにあたり市民向けに写真やイメージ図、用語の説明等を入れると親しみのあるものになるので検討してほしい。
- 人口目標は、戦略的な取組により目標年次の将来人口を設定しているが、取組が無い場合の推計値を示すともっとわかりやすいのではないかな。
- 農地と調地区(市街化調整区域内地区計画)の関係について、今後の都市構造を踏まえた制度設計を検討していけると良い。
- 緑の基本計画、施策の考え方では重点プロジェクト+基本施策、表では重点プロジェクトの内容が基本施策の中にもいくつか含まれており、関係性がわかりづらいので工夫してほしい。